

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

# 生命のメッセージ展

## in 京都

入場  
無料

[事前予約不要]

とき 令和3年11月13日(土)  
10:30~13:45

ところ 京都テルサ  
●東館2階「セミナー室」

とき 令和3年11月14日(日)  
10:00~16:00

ところ イオンモール高の原  
●4階「こすもすホール」

### プログラム

●生命のメッセージ展

●映像上映 ▶講演映像 小谷 真樹 氏  
□生命のメッセージ展参加家族  
□京都交通事件被害者の会「古都の翼」代表  
▶電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」



●一行詩 「生命のメッセージ展」の会場に、犯罪被害者遺族の講演を聴講した龍谷大学付属平安高等学校生徒による一行詩(書画)の作品を展示します。

### 「生命(いのち)のメッセージ展」とは

殺人・悪質な交通事犯・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどの結果、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。「命の重さ、尊さ」を訴え、犯罪のない社会を創造し、未来の命を守ることを目的としています。



犠牲者の発する声なきメッセージを受け止めてください。

後援：警察庁・文部科学省  
法務省・国土交通省

### メッセージャーとは

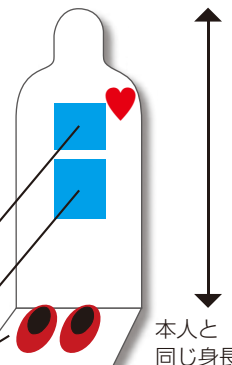
犠牲者の等身大の人型パネルです。生前の写真とメッセージ文を添え、足元に遺品の「靴」(足跡=生きた証)を置いています。無念にも命を喪い、生きたくても生きられなかった犠牲者からの「未来につながる命」を守るためのメッセージを聞いて、感じてください。

### MESSENGER メッセージャー

本人の写真

名前・年齢・その人の紹介  
家族が考えたメッセージ、手紙など

生前履いていた靴



本人と  
同じ身長

主催：京都府、京都市、京都府警察本部、特定非営利活動法人いのちのミュージアム、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター、京都府犯罪被害者支援連絡協議会

後援：警察庁、文部科学省、法務省、国土交通省、京都新聞、NHK 京都放送局、KBS 京都  
公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団

協賛：一般社団法人京都府トラック協会

お問い合わせ先 ▶ 京都府安心・安全まちづくり推進課 TEL 075-414-5076

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

# 生命のメッセージ展 in 京都

つながれ つながれ いのち

おだに まさき  
**講演者 小谷 真樹氏**  
**のプロフィール**

- 生命のメッセージ展参加家族
- 京都交通事件被害者の会「古都の翼」代表

平成24年4月京都府亀岡市で登校中の児童ら10人の列に、無免許の少年が運転する自動車が突っ込み、3人が死亡、7人が重軽傷を負った事件で、長女が負傷し、次女（当時7歳）を亡くされた。現在、京都交通事件被害者の会「古都の翼」の代表として講演活動などを行っている。

**電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」**

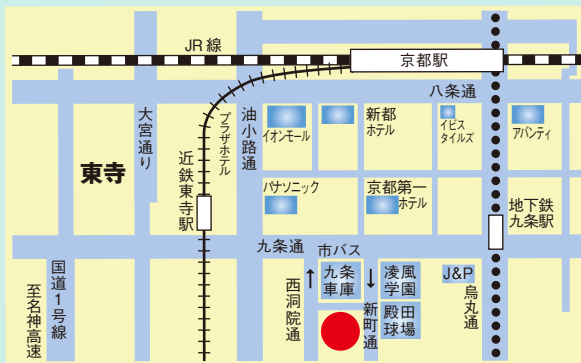
小谷真樹氏の講演を聴いた岡山市の山陽学園大学の学生たちが、亀岡の事故をモチーフにした紙芝居を作りました。



上映・講演・メッセージ展の開催についてのご質問は office@inochi-museum.or.jp までご連絡下さい。

## 会場のご案内

京都テルサ



- JR京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出入口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫前より南へすぐ

イオンモール 高の原



- 京奈和自動車道 山田川 IC より車で約5分
- 近鉄京都線高の原駅より徒歩3分
- 高の原駅前バスセンター下車すぐ

## ～本でひろがる支援の輪プロジェクト～ 京都ホンデリング

不要となった本・CD・DVD・ゲームをご寄贈ください。会場内に集本用の箱をご用意しております。ホンデリングとは、読み終わった本などを寄贈いただき、その売却代金を犯罪被害に遭われた方々への支援活動に役立てるものです。



犯罪被害者等支援  
 シンボルマーク  
**「ギュっとちゃん」**

同時開催!

# 京都ヒューマンフェスタ 2021

令和3年11月13日（土）10:30～13:45 京都テルサ西館ホールほか

人権擁護啓発ポスターコンクール表彰式  
 建築デザイナー・ファッションモデル サリー楓氏トークショー  
 全国中学生人権作文コンテスト京都大会優秀作品朗読発表 / NPO 活動発表 ほか

詳しくは  
 こちら

